

本大会は、日本ゴルフ協会ゴルフ規則（2019年1月施行）とこの競技の条件・ローカルルールを適用する。

競技の条件

1. 競技委員会の裁定

競技委員会は競技の条件を修正する権限を有し、すべての事柄について、この委員会の裁定は最終である。

2. 本競技は、委員会によって成績が発表された時点をもって終了したものとみなす

3. タイの決定

通過人数（100位）の順位にタイが生じた場合は、マッチング・スコアカード方式によって決定する。（10番～18番合計スコアを優先する。）

4. 使用ティ 黒マーク

注意事項

1. 競技の条件やローカルルールに追加、変更のあるときは、スターティングエリアに告示する。

2. プレーの進行に留意し、先行組との間隔を不当にあけないよう注意すること。なおプレーの進行を不当に遅らせた場合はペナルティを課すことがある。

3. スタートの呼び出しは一切行わないので、スタート時間5分前までにはスターティングホールでのティーイングエリアに待機すること。

4. 距離測定器の使用は認めるが、風速、勾配など2点間の距離以外の機能は、使用できない。

5. コース内では、携帯電話・スマートフォンの使用を禁止する。（緊急時を除く）

6. グリーン保護の為、メタルスパイクシューズ及びタウン用シューズの使用を禁止する。

7. 乗用カートに搭載されているカートナビゲーションは使用できる

ローカルルール

1. アウトオブバウンズの境界は白杭をもって標示する。

2. 修理地は青杭または、白線にて囲まれた区域によって定められる。また、線と杭が併用されている場合は、線がその限界を標示する。

3. レッドペナルティエリアは赤杭または赤線をもってその限界を標示する。

4. OUT.9番 IN.14番のレッドペナルティエリアに球が入った場合は、ドロップゾーンより1打罰でプレーしなければならない。

5. 排水溝は動かさない障害物とする。

6. 人工の表面を持つ道路に接した排水溝は、その道路の一部とみなす。

7. 樹木保護のための巻物施設（巻網ならび添木）は、コースと不可分の部分とする。

8. 乗用カートの通路は、全幅をもってカート道路とみなす。また、カート道路わきの轍は、カート道路の一部とする。ボールがこの場所にある場合、カート道路と同じ救済措置を行う事ができる。

9. 使用クラブの規格 ローカルルールひな型G-1適合ドライバーヘッドリストを適用する。

10. 使用球の規格 ローカルルールひな型G-3適合球リストを適用する。

11. ホールとホール間の練習禁止 セクション8 ローカルルールひな型I-2を適用する。ハーフターンの待ち時間の練習は「指定練習グリーン」のみとする。

12. プレーヤーは、ホールのプレー中、またはホールとホール間のいずれでもプレーを不当に遅らせてはならない。（規則5.6a） 遅延プレーの対処について、トップスタートの組は、2時間20分を超えた場合、また後続組については前の組と20分以上遅延した場合、規則5.6aの違反の罰を課す。

1回目：警告

2回目：1打罰

3回目：さらに2打罰

4回目：競技失格

※但し、急病やけがの手当てのためなど委員会が正当な理由があると認めた場合、罰はない。

13. プレーの中断と再開

(1)プレーの中断については、ゴルフ規則5.7に従って処置すること。

(2)危険な状況のためのプレー中断と再開は、カートナビゲーション又はサイレンを通じて伝えられる。

14. 悪天候や日没等により、競技委員会の判断で短縮して競技が成立する場合がある。

15. 競技者は正規のラウンド中、乗用カートに乗車・運転することができる。